



# 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンユウ  
 コード番号 5697 URL <http://www.sanyu-cfs.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 西野淳二  
 (氏名) 加藤和彦

TEL 072-858-1251

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,417	△3.7	126	66.1	139	47.1	88	57.2
28年3月期第2四半期	7,705	△4.3	76	△47.8	94	△40.6	56	△46.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 88百万円 (57.4%) 28年3月期第2四半期 56百万円 (△46.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	14.64	—
28年3月期第2四半期	9.33	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	13,595	7,176	52.8	1,187.22
28年3月期	13,930	7,117	51.1	1,177.56

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 7,176百万円 28年3月期 7,117百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	14,900	△3.3	260	9.3	280	6.2	180	3.6
								29.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	6,091,000 株	28年3月期	6,091,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	46,370 株	28年3月期	46,370 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	6,044,630 株	28年3月期2Q	6,029,963 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載された予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、国内では政府による各種政策により設備投資や雇用環境の改善が見られましたが、海外では中国経済の減速、英国のEU離脱問題及び中東の地政学的リスクの高まりなどの懸念要因が顕在化いたしました。

わが国のみがき棒鋼及び冷間圧造用鋼線業界におきましては、主要需要家である自動車業界の生産活動が、熊本地震及び国内販売低迷の影響を受けたため、低調に推移いたしました。

このような経営環境下、当社グループは全社を挙げて収益の確保、生産性の向上及びコスト削減に取り組みました。

しかしながら、当社グループを取り巻く需要環境は厳しく、販売数量は54千トンとなり、売上高は7,417百万円（前年同四半期比3.7%減）と減収となりました。

損益につきましては、売上高は減少したものの、エネルギーコストをはじめとするコスト削減等に努めると共に、全社一丸となって生産性の向上に継続的に取り組むことで売上総利益率が改善したことから、営業利益は126百万円（前年同四半期比66.1%増）、経常利益は139百万円（前年同四半期比47.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は88百万円（前年同四半期比57.2%増）と増益となりました。

事業部門ごとの業績は、次のとおりであります。

まず、みがき棒鋼部門におきましては、販売数量は31千トン、売上高は4,698百万円（前年同四半期比2.4%減）となりました。

次に、冷間圧造用鋼線部門におきましては、販売数量は23千トン、売上高は2,719百万円（前年同四半期比6.0%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は13,595百万円となり、前連結会計年度末に比べ335百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が141百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が125百万円並びに商品及び製品が169百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は6,419百万円となり、前連結会計年度末に比べ393百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が336百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は7,176百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が58百万円増加したことによるものであります。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、994百万円となり、前第2四半期連結累計期間末に比べ7百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### 「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は430百万円（前年同四半期比263百万円の収入増）となりました。これは主に、仕入債務が288百万円減少したことにより資金が減少しましたが、売上債権が125百万円、たな卸資産が265百万円それぞれ減少したことや減価償却費225百万円の計上により資金が増加したことによるものであります。

#### 「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は255百万円（前年同四半期比170百万円の使用増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得により資金が減少したことによるものであります。

#### 「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は33百万円（前年同四半期比114百万円の使用減）となりました。これは主に、新たな長期借入が500百万円ありましたが、借入金の返済496百万円や配当金の支払30百万円により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況並びに今後の対面業界の動向等を踏まえ、通期連結業績予想について修正いたしました。また、未定としておりました期末配当予想については、1株当たり7円とさせていただく予定であります。

詳細につきましては、本日(11月2日)公表いたしました「平成29年3月期第2四半期の業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	852,896	994,510
受取手形及び売掛金	4,433,867	4,308,556
商品及び製品	1,919,148	1,749,862
仕掛品	204,804	177,297
原材料及び貯蔵品	1,075,143	1,006,388
繰延税金資産	75,582	76,580
その他	183,156	190,564
貸倒引当金	△37,922	△38,041
流動資産合計	8,706,676	8,465,717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,631,594	1,560,240
機械装置及び運搬具(純額)	1,588,329	1,615,630
土地	1,448,032	1,448,032
リース資産(純額)	48,333	43,562
建設仮勘定	73,194	3,258
その他(純額)	68,114	73,285
有形固定資産合計	4,857,598	4,744,009
無形固定資産		
その他	44,681	43,143
無形固定資産合計	44,681	43,143
投資その他の資産		
投資有価証券	47,805	73,310
出資金	184,629	184,629
長期貸付金	68,610	67,058
その他	27,551	23,561
貸倒引当金	△6,765	△5,765
投資その他の資産合計	321,830	342,793
固定資産合計	5,224,110	5,129,946
資産合計	13,930,786	13,595,664

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,940,311	3,604,067
短期借入金	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	753,200	700,296
リース債務	11,731	9,494
未払法人税等	42,100	61,154
賞与引当金	127,396	134,616
その他	475,536	399,122
流動負債合計	5,450,275	4,908,751
固定負債		
長期借入金	1,061,200	1,217,504
リース債務	39,545	36,647
繰延税金負債	67,601	68,838
退職給付に係る負債	160,236	153,600
資産除去債務	33,674	33,674
その他	360	360
固定負債合計	1,362,618	1,510,624
負債合計	6,812,894	6,419,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,513,687	1,513,687
資本剰余金	1,318,057	1,318,057
利益剰余金	4,307,479	4,365,742
自己株式	△21,331	△21,331
株主資本合計	7,117,892	7,176,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	132
その他の包括利益累計額合計	—	132
純資産合計	7,117,892	7,176,288
負債純資産合計	13,930,786	13,595,664

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）
売上高	7,705,148	7,417,052
売上原価	6,719,186	6,354,089
売上総利益	985,961	1,062,962
販売費及び一般管理費		
運搬費	253,609	253,335
給料及び手当	212,357	234,285
賞与引当金繰入額	54,792	59,656
退職給付費用	19,882	16,398
減価償却費	39,498	35,286
のれん償却額	8,270	—
その他	321,256	337,269
販売費及び一般管理費合計	909,668	936,231
営業利益	76,293	126,731
営業外収益		
受取利息	576	567
受取配当金	6,592	6,308
受取賃貸料	13,550	14,687
為替差益	5,902	—
その他	7,428	4,081
営業外収益合計	34,051	25,645
営業外費用		
支払利息	9,070	5,206
賃貸費用	5,107	6,376
その他	1,263	1,149
営業外費用合計	15,442	12,733
経常利益	94,903	139,644
特別利益		
固定資産売却益	627	1,326
補助金収入	6,400	10,000
受取補償金	1,507	—
特別利益合計	8,534	11,326
特別損失		
固定資産売却損	1,349	—
固定資産除却損	357	3,932
固定資産圧縮損	6,899	10,000
特別損失合計	8,606	13,932
税金等調整前四半期純利益	94,830	137,037
法人税、住民税及び事業税	32,620	48,312
法人税等調整額	5,922	239
法人税等合計	38,542	48,551
四半期純利益	56,287	88,486
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,287	88,486



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	56,287	88,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	132
その他の包括利益合計	—	132
四半期包括利益	56,287	88,618
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,287	88,618
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	94,830	137,037
減価償却費	238,872	225,318
のれん償却額	8,270	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,176	△6,636
受取利息及び受取配当金	△7,169	△6,876
為替差損益 (△は益)	△5,902	—
支払利息	9,070	5,206
補助金収入	△6,400	△10,000
受取補償金	△1,607	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	722	△1,326
固定資産圧縮損	6,899	10,000
売上債権の増減額 (△は増加)	267,423	125,310
たな卸資産の増減額 (△は増加)	140,410	265,547
仕入債務の増減額 (△は減少)	△524,750	△288,029
長期未払金の増減額 (△は減少)	△2,520	—
その他の負債の増減額 (△は減少)	62,346	5,753
その他	△82,001	376
小計	203,673	461,682
利息及び配当金の受取額	7,654	7,369
利息の支払額	△8,765	△5,043
補償金の受取額	1,607	—
法人税等の支払額	△37,595	△35,511
法人税等の還付額	—	1,853
営業活動によるキャッシュ・フロー	166,573	430,350
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△129,782	△245,708
有形固定資産の売却による収入	8,422	1,361
投資有価証券の取得による支出	△4,900	△25,372
出資金の売却による収入	49,116	—
補助金の受取額	6,400	10,000
貸付けによる支出	△16,000	—
貸付金の回収による収入	1,977	1,607
ゴルフ会員権の売却による収入	—	2,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,767	△255,712
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△100,000
長期借入れによる収入	700,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△861,966	△396,600
セール・アンド・リースバックによる収入	22,726	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,561	△6,254
自己株式の売却による収入	23,795	—
配当金の支払額	△29,846	△30,169
財務活動によるキャッシュ・フロー	△147,852	△33,023
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△66,045	141,613
現金及び現金同等物の期首残高	1,052,775	852,896
現金及び現金同等物の四半期末残高	986,730	994,510

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。